

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援サービス うおーむ		
○保護者評価実施期間	2026年3月16日		～ 2026年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定されないように工夫している	職員で意見を出し合って決めている。同じプログラムでも児童に合わせたやり方で全員が参加できるよう相談し工夫をしている。	児童や保護者からの意見や希望を取り入れながら、さらに様々な取組ができればと考えています。
2	子ども達が楽しみに通所することができている。	子ども同士、スタッフと子ども達と、コミュニケーションを取りながら支援を行っています。	今後も様々なイベントやプログラムを考えていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故・災害対応の際、訓練などを行っているが、よりスムーズに対応ができる必要があるのではないかと。	実際に災害が起きた場合、スムーズに避難できるかが課題	繰り返し訓練を行い、手順などの周知徹底が必要だと考えています
2	事故・災害対応の事が保護者へ伝わりにくい状況となっている。	保護者へもより分かりやすく情報発信を行う必要がある。	HP・SNSなどを使い、訓練やマニュアルについて発信を行う。
3			